

# 大滝秀子の音楽活動と子どもたちへの影響、及び地域文化の活性化について

## -活動足跡とその分析による多面的考察-

About Hideko Otaki's musical campaign and a influence to children, and activation of community culture.

- Multilateral consideration by her activity footmark and the analysis -

谷中優/鈴木健一/大野雄子(千葉敬愛短期大学)

Suguru TANINAKA / Kenichi SUZUKI / Yuko ONO

(キーワード)

児童合唱、指導と運営、子どもの成長・発達、地域文化の活性化

### 要旨

#### (1) 研究概要

音楽教育家・大滝秀子は音楽サークル及び児童合唱団を主宰し、永年サークル活動におけるわらべ歌や童謡の研究と同時に、合唱団の指導・指揮活動を継続してきた。千葉県に拠点を置き地元の音楽文化発展に寄与しつつ、その活動はテレビ出演やCD出版等活発な継続をとおして全国に知られるに至った。

本共同研究プロジェクトは大滝の永年の活動の足跡を紐解き、それらを多面的に考察することによって、音楽をメディアとしたそれらの活動が、子どもの成長発達にどのような影響を与えたかを明らかにすることによって、合唱をメディアとした音楽教育の方法論に迫るとともに、地域文化の活性化の観点からの考察を試みる。

#### (2) 研究組織

谷中優	研究代表者・教授(楽曲分析、楽譜作成、指導法、組織マネジメント)
鈴木健一	共同研究者・准教授(教材分析-言葉)
大野雄子	共同研究者・准教授(心理学的分析)
鈴木由美子	研究協力者(楽曲整理、楽譜作成) (本学非常勤講師)

#### (3) 成果の要旨

谷中は活動の概略と大滝の音楽指導や団体活動のマネジメントについて、また演奏された楽曲の分析等を行った。同様に鈴木は、それらの楽曲の、主に歌詞について国語的側面からアンケート調査を実施し、それを通じた考察を行った。大野は、関わった子どもたちの活動体験からアンケート調査を行い、アンケートの分析から心理学的な考察を行った。研究協力者の鈴木は、楽曲群の一部を再編成し教材資料としてまとめた。また研究の一環として、本年度の「敬愛フェスタ」において、大滝の指導した児童合唱団メンバーOB・OGや本学学生の参加によるコンサートを開催した。(講師/大滝秀子)

以上のことから、大滝秀子の教育活動によって合唱団のマネジメントや合唱指導の方法、音楽活動から育まれる子どもたちの様々な能力(感性や創造性)の育成や心理学的アプローチの実際、言葉と音楽の関係性や子どもに与える影響等を明らかにした。またそれによって地域文化活性化の方法論を見出すことができた。成果物として研究報告書・歌唱資料集、及び映像資料作成がある。

※本研究は大滝秀子をはじめ、たんぼぼ児童合唱団関係者各位の絶大なる協力があったことを記しておきたい。

(平成26年度千葉敬愛短期大学共同研究)